

あの手 この手

2016
4月号



【市民活動にこの人あり】第1回
やまと子ども絵画大賞主催の小川政男
さん(ミュージアム&併設カフェにて)

あの手この手のマークの間のSはsolution(解決)のSです。

第105号 2016年4月10日発行 大和市民活動センター[拠点やまと]発行



「セミの羽化かんさつ会」栗原のゆりさん(南林間小3年)

2016年度の表紙は、笹倉鉄平版画ミュージアムが主催する第7回やまと子ども絵画大賞で入賞した作品を掲載します。今号は、「大賞」を受賞した栗原のゆりさんの作品です。

栗原のゆりさんのメッセージ

夏休みに、せみの羽化かんさつ会に行きました。せみの幼虫は、夕方にたくさんのあなから出てきて木に登りはじめ、背中が割れるころには、まわりは真っ暗になってしまいました。やっと幼虫の体をぬいでてきたせみは真っ白で、まるで光っているようにきれいでした。

協働事業提案募集中！ 4/11締切

平成28年度の協働事業提案の募集が始まっています。今年度の行政提案型は、入院患者さんの「癒しの場」提供事業の1件だけですので、市民提案型に多数の提案をお待ちしています。詳細は、当センターまでお問い合わせください。募集要領も置いてあります。スケジュールは以下の通りです。

- ① 4月1日(金)～4月11日(月) = 企画書提出期間
- ② 4月12日(火)～5月9日(月) = 協議期間
- ③ 5月10日(火)～5月16日(月) = 申請期間
- ④ 5月23日(月)～6月10日(金) = 事業担当課との打合せ
- ⑤ 6月下旬 = 協働推進会議への諮問
- ⑥ 7月2日(土) = 公開プレゼンテーション
- ⑦ 8月上旬 = 協働推進会議からの答申
- ⑧ 8月22日(月) = 市長より結果発表

補助金&協働事業報告会を開催。

平成27年度に実施された市民活動推進補助金事業と協働事業の報告会が、**4月26日(火)に勤労福祉会館ホール**で開催されます。10:00からは補助金事業報告会で、親と子のタッチ研究会とやまと国際フレンドクラブ(IFC)が報告します。13:00からは協働事業報告会で、拠点やまとによる当センター運営事業を始め、計18事業の報告があります。平成26年度は新規提案がなかったため、今回の報告は、いずれも継続事業となります。見学自由(予約不要)ですので、興味のある方、今後提案してみたい方は、是非お越しください。

速報：平成28年度補助金事業(はぐくみ)に提案のあったハウスメンテ大和の「ハウスメンテの担い手育成」事業は補助金交付(20万円)が決定しました。

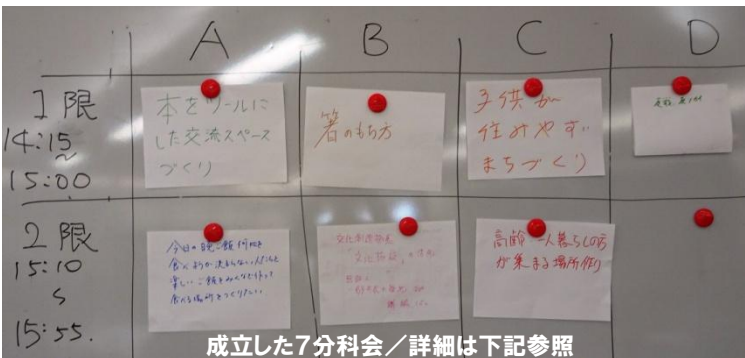
課題解決やアイデアの深化に使える パズルミーティング

3月13日(日)の午後、当センター主催の「まちづくりワークショップ」(第69回共育セミナー)を大和市勤労福祉会館ホールにて開催いたしました。3回シリーズ最終回の今回は登録団体交流会も兼ね26名が参加しました。

採用された「アイスブレイク」(緊張を解きほぐす手法)は「私のまち」。中央に自宅を示す家だけが書かれた紙が配られ「大きな道・学校・公園・川・駅・・・」との指示に従いどんどん記入。できた地図を使いながら、お互いに自己紹介していくユニークな手法です。



←ファシリテーターの沼田真一さんも本好きで、思わず「本」分科会に飛び入り参加。



次に、参加者が提案したテーマで分科会を開く「パズルミーティング」を実施。4分科会を2時限設定したところ、すぐに8分科会が成立。似たテーマがひとつ合流した結果、1時限は4分科会、2時限は3分科会で行われました。2時限終了後は提案者が話し合った内容を発表。全員で話し合った内容を共有しました。

お菓子やコーヒーをいただきながら終始なごやかに進められ、多くの気づきも得られたようです。終了後の居酒屋懇親会も15名の参加で盛り上がりました。共育セミナーの次期企画は、本紙前号でご紹介済の居場所見学ツアー。お申し込みお待ちしております。

A 1 / 本をツールとした交流スペースづくり (提案者: 小山紳一郎)

参加者は愛書家・読書家はもちろん、蔵書家も多く、提案のきっかけも自分の蔵書対策の一環とか。他に8000冊の蔵書家も！さまざまな本を活用したまちづくり事例が紹介されました。(徳留)

B 1 / 正しくお箸を持ちお箸文化を広める (提案者: 平沼芳子)

お箸には自分に合ったサイズが。親指と人さし指を直角にした対角線が咫(あた)という単位で、ひと咫(あた)半が適正とか。お父さんがお箸を作りお母さんが袋を作る講座の開催提案も。(石川)

C 1 / 子どもが住みやすいまちづくり (提案者: 星野澄佳)

以前は地域で子どもたちを見守る風潮があったが、今は子どもたちを取り囲む環境が大きく変わった。近所の付き合いが稀薄になり、大人が子どもとの係わりを避けているといった意見が。(櫻井サ)

D 1 / 戦争に反対し戦争を起さないためには (提案者: 岩本哲)

兵士の遺骨代わりの石ころ、疎開生活の悲惨さなど、実体験や祖父の体験としての戦争を語り合いました。若い世代に語り継ぐことが必要で、資源枯渇の危機感とその争奪が戦争の原因とも。(中山)

A 2 / ご飯をみんなで作り食べられる場所づくり (提案者: 廣瀬康代)

子どもに限定せず幅広い層の人々がゆるやかに集える場を考えることが大切。集う意義を真に理解して参加してくれる仲間探しがポイントだが、見極めが難題という意見もありました。(櫻井み)

B 2 / 11月完成の「文化創造拠点」の有効活用 (提案者: 須賀良二)

「集客力のある魅力的な催しを継続できるのか?」「ベイバック観点と市民参画の両立を!」「今後は市民モニターが不可欠」。楽しい雰囲気の中、前向きな想いや力強い意見が続きました。(望月)

C 2 / 高齢・ひとり暮らしの方が集まる場所づくり (提案者: 片岡博)

地域を分析した結果、農家が多く、新住人は若い世代が多いことが分かった。農業をキーワードに世代間交流のできるイベントで高齢者の知恵や技を生かすアイデアを出し合いました。(関根)



①提案者がテーマの趣旨をみんなに説明。



②模造紙に発言などを自由にまとめます。



③議論を振り返り提案者が発表しました。

お気軽に!
定例相談日

◆市民活動相談 = 4月11・25日(月)・5月9日(月) ※毎月第2・4月曜の10~17時
◆ボランティア相談 = 4月9・23日(土)・5月14日(土) ※毎月第2・4土曜の10~17時
◆パソコン相談 = 4月12・26日(火) 5月10日(火) ※毎月第2・4火曜の14~17時
※予約不要ですが、事前に電話予約していただいた方が、お待たせすることもなく確実です。

やまと子ども絵画大賞を主催 【市民活動にこの人あり】第1回

笹倉鉄平版画ミュージアム館長 小川政男さん

今年11月3日で開館10周年を迎える笹倉鉄平版画ミュージアム。館長の小川政男さんは「やまと子ども絵画大賞」の主催者としても知られているが、実は「やまとプロムナード古民具骨董市」の生みの親でもある。

病気などがきっかけで25年勤めた商社を退職後、人がやっていないことをやろうと、大和駅前のみずき通りに画廊を開き、版画の販売とレンタルを始めた。1991年のことだ。大和駅の相鉄部分が地下化されたのはその2年後のこと。これを機に商店街の衰退は隠すべくもなくなった。

そこで発案したのが骨董市だった。新しくできたプロムナードを有効活用し、1998年に67店出店で第1回を開催。以後10年間実行委員会で事務局長を務めた。今では300店近くが出店し、遠路からも毎月多くの人を集める。

商店会副会長の時には、神奈川大和阿波おどり振興協会で会計を担当。資金繰りでは苦労した。2006年には笹倉鉄平版画ミュージアムを開館。その6年前に、駅前から自宅に移した画廊を改装した施設だ。学生時代は陸上やラグビーに熱中していたが、当時もらった賞状が版画の作品だったのは何か伏線のようにも見える。

そして2009年「やまと子ども絵画大賞」を始めた。子どもたちの作品展示はモチベーションアップにもなり、プロの作品にも触れることで、何かのきっかけになればという思いからだった。中学生以下はいつでも入館無料だ。

大和市上和田で生まれ育った小川さん。いまでは館長の仕事のほか、大和商工会議所桜ヶ丘支部長、桜ヶ丘自治会副会長、桜ヶ丘桜まつり実行委員長のほか多数の地域活動にかかわっている。もはや大和にはなくてはならない地域活性化のキーパーソンだ。



第7回やまと子ども絵画大賞受賞者と審査員のみなさん。後列の右から2番目が小川さん、3番目が笹倉鉄平さん。

2016年度やまとイベントカレンダー

いよいよ新年度。各種団体やNPOなど、年間を通じてさまざまなイベントの計画を立案中かと思いますが、時間があれば、いろんな地元のイベントにも参加したいもの。そこで、当センター関連に限らず、大和市内の主立った年間イベントカレンダーを作ってみました。3月29日現在でわかっている「予定」です。変わることもあるかと思いますが、その点はご了承のうえご利用ください。

時期	やまと市民活動センター関係	他の市民活動関係	大和市・地域関係
4月	協働事業提案募集(～4/11) 4/26補助金・協働事業報告会		
5月	5/10・23共育セミナー(居場所見学)	5/21「RUN伴+やまと」	5/14・15大和市民まつり
6月		6/18ハウスメンテ講習会	スポーツフェスタ
7月	7/2協働事業公開プレゼン 7/17「このゆびとまれっ！」オリエン		7/17阿波おどり(ぞめき大和) 7/30・31阿波おどり&西口風鈴まつり
8月	「このゆびとまれっ」 インターンシップ受け入れ	夏休み学習教室「学べ～る」	おもしろ科学館 食育フェア
9月		YAMATO ART100開幕(～12月)	
10月	※共育セミナーは年6回開催予定 ※「出張！ボランティア総合案内所」は年2～3回開催予定	10/30泉の森Foresta やまと子ども絵画大賞表彰式	全国ふるさとまつりうまいもの市 10/16渋谷よこさい やまと世界料理の屋台村
11月	11/12・13カッコーフェスタ	やまと国際アートフェスタ投票	11/3芸術文化ホールオープン 産業フェア 環境フェア 健康都市やまとフェア
12月	大掃除	12/12国際オペラ協会「第9」合唱	冬のおもしろ科学館
1月	市民活動推進補助金募集		駅伝競争大会 消防出初式 防災展
2月		イラストレーションデザインコンパニ展示会	ダンスフェスティバル 自治会交流フェスタ
3月	市民活動推進補助金プレゼン	国際交流パーティ ショートムービーコンテスト上映会	

▲色網部分は、昨年度の開催実績です。今年度の開催や時期は確定していません。

